

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公開番号】特開2020-74862(P2020-74862A)

【公開日】令和2年5月21日(2020.5.21)

【年通号数】公開・登録公報2020-020

【出願番号】特願2018-209218(P2018-209218)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

【手続補正書】

【提出日】令和3年5月24日(2021.5.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数段階の設定値のうち設定中の一の設定値に応じて遊技を進行させる遊技制御手段と、

遊技球が流下可能な遊技領域に設けられた始動領域への遊技球の入球に基づいて取得された所定の乱数および前記設定中の一の設定値に基づいて実行される抽選の結果を、所定の図柄を変動表示させた後に停止表示させた図柄の態様によって報知する変動演出を実行する変動演出実行手段と、

前記一の設定値が設定されていることを遊技者に示唆可能な設定値示唆手段と、
を備え、

前記設定値示唆手段は、電源断が発生し該電源断から復帰した場合に、該復帰後の特定期間内に実行される前記変動演出中において前記一の設定値が設定されていることを示唆を制限すること

を特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記特定期間は、前記電源断からの復帰後に実行される複数回の前記変動演出に亘る期間であること

を特徴とする請求項1記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

上記課題を解決するために、本発明の一態様による遊技機は、複数段階の設定値のうち設定中の一の設定値に応じて遊技を進行させる遊技制御手段と、遊技球が流下可能な遊技領域に設けられた始動領域への遊技球の入球に基づいて取得された所定の乱数および前記設定中の一の設定値に基づいて実行される抽選の結果を、所定の図柄を変動表示させた後に停止表示させた図柄の態様によって報知する変動演出を実行する変動演出実行手段と、

前記一の設定値が設定されていることを遊技者に示唆可能な設定値示唆手段と、を備え、前記設定値示唆手段は、電源断が発生し該電源断から復帰した場合に、該復帰後の特定期間内に実行される前記変動演出中において前記一の設定値が設定されていることの示唆を制限することを特徴とする。